

令和4年度 課の運営方針書

こども・福祉部 こども局 次世代政策課

1 課の運営方針

【課の使命】

「第2次周南市まちづくり総合計画後期基本計画」及び「第2期周南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を基本に、生まれ育った環境によることなく全ての子どもと子育て家庭を地域や社会全体で支え、子育ての喜びを感じられるまちづくりを推進します。
児童の健やかな成長、保護者の経済的な負担の軽減のため、ひとり親家庭の支援、子ども医療費助成、多子世帯に対する支援の充実・強化を図ります。

【課の目標】

①母子父子自立支援の推進

子育て・生活・就業等に関する相談にきめ細かく対応するため、新たに就業支援専門員を配置し、ひとり親家庭の自立を支援する体制を強化します。

②子どもの貧困対策の推進

子どもの明るい未来サポート事業を推進し、生まれ育った環境によって将来が左右されることなく、学び、チャレンジできるまちへの取り組みを強化します。

③多子世帯への子育て支援

出生数の向上と多子世帯の子育てに係る経済的な負担を軽減するとともに、まちぐるみで子育てを応援できる気運を醸成し、安心して子育てができるよう支援します。

④こども医療費助成事業の実施

子育て世帯の経済的負担を軽減し、乳幼児及び児童の保健の向上を図るため、県の医療費助成の対象とならない未就学児、小学生、所得制限内の中学生の医療費の自己負担相当額を助成します。

【行財政改革への取組み】

事務事業の内容を検証し、必要に応じて見直しを行うなど、効率的かつ効果的な事業運営を図るとともに、市民サービスの向上に寄与するため、業務におけるDXの導入に積極的に取り組みます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(企画担当) 生まれ育った環境によることなく全ての子どもと子育て家庭を地域や社会全体で支え、子育ての喜びを感じられるまちづくりを推進します。

(こども給付担当) 児童の健やかな成長、保護者の経済的な負担の軽減のため、ひとり親家庭の支援、こども医療費助成、多子世帯に対する支援の充実・強化を図ります。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	13.83 人	うち	正職員	9 人	・	会計年度 任用職員	4.83 人	人件費	正職員	64,395 千円	会計年度 任用職員	9,900 千円
-----	---------	----	-----	-----	---	--------------	--------	-----	-----	-----------	--------------	----------

※R2職員平均給与(7,155 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	2,115,299 千円	歳出予算額	3,288,670 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	15 事業
-------	--------------	-------	--------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	<ul style="list-style-type: none"> 1 教育・子育て 3 子育て環境の充実 1 子育て支援サービスの充実 	<p>乳幼児やひとり親家庭の健康増進と児童の健やかな成長を支援するため、手当等の給付や医療費助成の適正な運営を行うとともに、ひとり親家庭の自立支援に資する相談支援体制の充実に向けた取り組みを強化します。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> 1 教育・子育て 3 子育て環境の充実 4 子どもの明るい未来への支援 	<p>生まれ育った環境によって将来が左右されることなく、学び、チャレンジできるまちづくりに向けた取り組みを推進するとともに、結婚・子育てを応援し、皆が協力して子育てが行える環境づくりを進めます。</p>